



中南米人材 経営幹部・管理者向け
来日研修

国庫補助金
を活用!

リーン生産マネジメント研修

The Lean Management Training Program for Latin America (LALM)

2023.1.18(水)-1.27(水) (10日間)

@AOTS 東京研修センター (東京都足立区)



コースディレクター

株式会社 平山
コンサルタント
TPS実践道場トレーナー

鈴木 満氏

日本の自動車メーカーで生産技術、生産管理部門の他、工場でいくつもの製造グループを統括する工長を務め、第一線で生産現場を支えてきた。社内では技能トレーナーとして様々な現場教育の指導に携わる。海外企業の指導実績多数。

Highlights

- ✓ リーン生産方法の目的と基本的な考え方を体系的に理解することができます。
- ✓ リーン生産方式の基盤となるQCDの管理手法(5Sや目で見える管理、改善活動、品質保証など)について理解が深まります。
- ✓ 新たな改善活動の在り方としてIoTを活用した改善手法について理解します。
- ✓ リーン生産方式の考え方や管理手法を自社生産現場へ適用し、生産プロセス改善するための具体的な計画作成能力が高まります。

お問合せ・お申込み

日本から : AOTS(本部・東京) 研修・派遣業務グループ
Tel: 03-3888-8221 Email: kigyo-inquiry-az@aots.jp

参加対象者

中南米の製造業企業に勤務する経営幹部、中・上級管理者、監督者等。生産管理、生産性向上に携わる方
(日本人不可、20歳以上)

参加対象国

アルゼンチン、エクアドル、エルサルバドル、ガイアナ、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、コロンビア、ジャマイカ、スリナム、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、ニカラグア、ハイチ、パナマ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ペルー、ボリビア、ホンジュラス、メキシコ、モントセラト

定員

20名

言語

スペイン語
(日/スペイン語通訳付き)

参加費

参加費の一部に日本政府の補助金が適用されます。
詳しくは募集要項をご覧ください

申込締切日

2022年11月17日(木)

コース日程

月/日	午前 (9:30-12:30)	午後 (13:30-16:30)
1月18日(水)	オリエンテーション/開講式 講義：事前レポート発表	講義：リーン生産方式概論(1) -原価低減の重要性 -リーン生産方式の基本的な考え方 -改善の考え方 -標準作業
1月19日(木)	講義：リーン生産方式概論(2) -5Sの考え方と生産効率 -定着のポイント	講義：問題解決の進め方 -問題解決の手順 -問題を発見し取り組む方法 -目で見える管理
1月20日(金)	講義：品質保証と品質管理 -品質管理の基本的な考え方 -QCストーリー手法を使った問題解決	講義：IoTを活用した改善活動
1月21日(土)	休日	
1月22日(日)	休日	
1月23日(月)	企業等見学 (遠隔地)	移動 見学：リーン生産方式導入事例(1)
1月24日(火)		演習：タクトタイム設定と改善実践演習(1) 株式会社平山TPSトレーニングセンター
1月25日(水)		見学：リーン生産方式導入事例(2) / 見学：生産システムとQCD管理 移動
1月26日(木)	見学：IoTを活用した改善活動	講義：最終レポート発表個人指導
1月27日(金)	最終レポート発表	最終レポート発表/修了式

※プログラム構成や日程は変わることがあります。

AOTS東京研修センター

宿泊施設(食事付き)を併設した研修施設です。
(東京都足立区千住東1-30-1)

